

平成29年度北海道防災総合訓練の実施について

1 目的

北海道のほか、道内の防災関係機関や市町村などが連携し、札幌直下型地震を想定した実践的な訓練を札幌市と共同で実施することにより、支援物資の輸送や避難所対策といった応援・受援の体制など都市型災害への対応力の向上を図るとともに、本道全体の防災力の強化を図る。

2 想定

札幌市を震源とする、最大震度7を記録する大規模な地震が発生

3 日程

(1) 前期訓練

ア 災害対策本部運営訓練

日時 平成29年8月29日(火)

イ 実動訓練(避難所設営・防災教育 など)

日時 平成29年9月1日(金)～2日(土)

(2) 後期訓練

ア 災害対策本部運営訓練

日時 平成29年10月17日(火)

イ 実動訓練(物資・輸送、救出救助 など)

日時 平成29年10月20日(金)～21日(土)

4 項目

①情報収集・通信 ②避難行動 ③避難所運営・支援 ④物資及び資機材の備蓄・支援 ⑤災害対策本部の体制と活動 ⑥救出救助・災害派遣要請 ⑦医療活動 ⑧広報・情報提供 ⑨ライフライン ⑩交通 ⑪孤立地区 ⑫ボランティア ⑬被災市町村の行政機能

5 主な参加機関(調整中)

(1) 公共機関等

北海道、道内市町村(札幌市、苫小牧市他)、北海道総合通信局、北海道経済産業局、北海道産業保安監督部、北海道開発局、北海道運輸局、札幌管区气象台、第一管区海上保安本部、陸上自衛隊北部方面総監部、北海道警察本部 など

(2) 民間機関等

災害協定締結企業、地域住民、教職員